

令和5年度 薬物療法連携部会 第1回コア会議 議事録

日 時：2024年1月25日（木） 14時00分～16時00分

場 所：大阪国際がんセンター 1階大講堂

参加施設：国指定14施設20名、府指定12施設13名、大阪府薬務課1名、大阪府薬剤師会1名

1. コア会議について

トレーシングレポート（以下「TR」）の共有化に向けて、病院薬剤師だけでなく大阪府薬剤師会の先生方にも参加していただいで作成をしていく。まずは薬物療法全般のTRを作成していきたい。

2. 地域での運用照会～岸和田～

市立岸和田市民病院より、自施設のエクセルを用いたTRの運用について説明いただいた。その後、質疑応答があり、本部会で使用する上での問題点等について議論された。

3. 化学療法全般トレーシングレポートの現状報告

大阪府下の各施設で作成されたTRの現状について、情報共有を行った。

4. 共有化する「CTCAEに基づくトレーシングレポート」の作成

叩き台として、TRの様式を「殺細胞性抗がん薬」や「分子標的薬」、「irAE」と大まかな分類に分けて作成するのか、全薬剤共通のTRとして作成するのかを議論した。その結果、本部会の総意として、全薬剤共通のTRを作成することとなった。本部会の作成するTRは、あまりがん患者さんの対応を行っていない保険薬局でも対応できる雛型を提供し、少しでも患者サポートが行われるようにすることが目的であることを再度共有された。

叩き台については部会長が案を作成し、メーリングリストで送付することとなる。意見聴取についてはグーグルフォームなどで行い、取りまとめが困難であれば、少人数での会議開催も検討することとなった。

5. その他

コア会議の案内を各医療機関のがん診療連携協議会事務局にメールで送信していたため、薬剤師に連絡が上手くできていなかった施設があった。そのため、本部会コア会議専用のメーリングリストを作成する。会議終了後に、施設と名称を記載していただき、yakubutsurenkei@oici.jp に送信していただく。

府内の専門医療機関連携薬局（がん）と、TR共有化の情報共有を行っていくことが改めて確認された。